

「猫を10歩動かし、大きさを変えてみよう」

◆解答例



◆解説

プログラムは基本、上から下の順番に処理を行います。

まず、問題（目標）を達成させるために、猫には「10歩動かすための処理」と「大きさを変えるための処理」が必要になります。

そのため、
「10歩動かすブロック」と
「大きさを変えるブロック」の
2つのブロックが必要となりますので、
この2つのブロックを組み合わせることで
最初に猫は10歩歩き、歩いた後に大きさが
変動するプログラムが完成します。